



株主優待制度導入のお知らせ

AI成長戦略に基づく積極的株主還元策について

2026年7月3日

株式会社エクスマーション

証券コード 4394

株主・投資家の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。代表取締役社長の渡辺博之です。

第1四半期に実施しました増配・中間配当の新設に続き、このたび株主優待制度を新たに導入することを決定いたしました。株主の皆様への還元をさらに充実させることで、より多くの方に当社株式を長期保有していただける環境を整えてまいります。

こうした株主還元施策は、「今だけ一時的に資金を放出する」ものではありません。当社のコンサルティング事業は、AI時代の構造的な追い風を受けて着実に成長しています。加えて、自動運転・ロボット・フィジカルAI・半導体といったAIブームの恩恵を直接受けて急成長している分野での支援も増加しており、急成長が生む開発生産性ニーズが、そのまま当社への需要になっています。この事業成長への自信を背景に、累進配当方針のもとで継続的な還元強化をお約束しています。

今後の当社の成長にどうかご注目いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社エクスマーション 代表取締役社長 渡辺 博之

AI時代における成長戦略の妥当性を事業を通じて検証しておりますが、成長への確信を深めたことから、中間配当の初実施に続き、このたび株主優待制度を新設いたします

株主優待制度を**新設**いたします

優待内容

1,500円相当
デジタルギフト

対象株主

100株
以上保有の全株主様

総合利回り（試算）

約**6.38%**
配当約2.90%+優待約3.48%
(431円ベース試算)

株主優待制度の概要

対象株主	毎年11月30日現在・100株以上保有の株主様
優待内容	1,500円相当 デジタルギフト
贈呈（発送）時期	毎年2月下旬（定時株主総会終了後、決議通知等に同封して発送予定）
交換先	Amazonギフトカード、EdyギフトID、QUOカードPay、au PAYギフトカード、nanacoギフト、Pontaポイントなど

※ 利回り試算は2026年7月2日終値431円ベース。将来の株価・配当・優待内容を保証するものではありません

中間配当および株主優待制度の新設により、総合利回りが前年の約2.60%から約6.38%（試算）へ大きく向上する見込みです

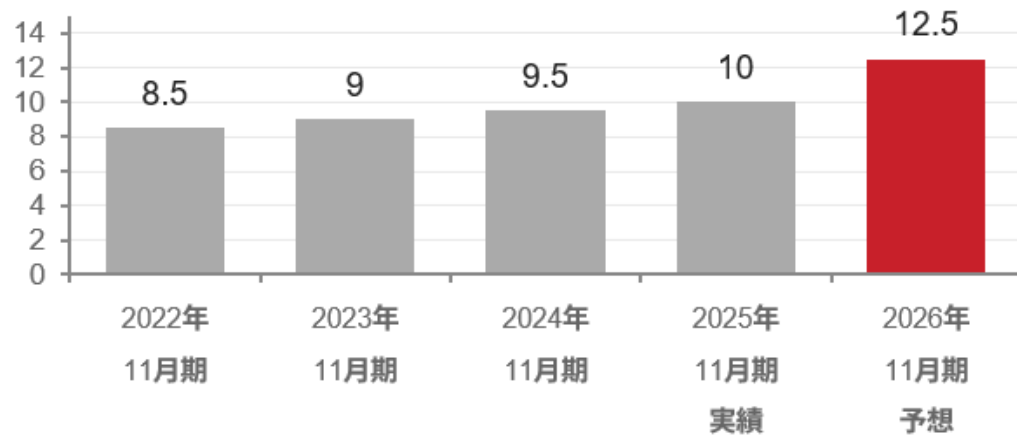
配当 — 5期連続増配

年間配当 実質+25%

年間配当 10円 → **12.5円** /株（分割後）

前期比 +25% | 中間配当を初めて実施

1株当たり配当金の推移（分割後換算・円）



株主優待 — 2026年11月期より新設

1,500円相当 のデジタルギフト

株主還元 総合利回りの変化（試算）

前年度（2025年11月期）

配当のみ

約2.60%

配当利回り 約2.60%

優待利回り なし

今年度（2026年11月期）

配当+優待

約6.38%

配当利回り 約2.90%

優待利回り 約3.48%

総合利回り +3.78pt 向上（試算）

※ 前年度配当利回り：配当10円÷株価384.5円（2025年11月末終値・分割後換算）＝約2.60%

今年度総合利回り：配当12.5円÷431円+優待1,500円÷（431円×100株）＝約2.90%+約3.48%＝約6.38%（2026年7月2日終値431円ベース） 将来の株価・配当・優待を保証するものではありません

当社では上場以来、事業成長に合わせて株主還元を継続的に強化してまいりました。今後の事業成長への自信を深めた今年度はさらに株主還元を強化し、引き続き累進配当を基本方針とします

累進配当での強化

上場以来、減配することなく事業成長に合わせて増配

2022年度以降5期連続で増配中

今年度施策① 株式分割・増配

1株→2株に分割し、最低投資金額を引き下げ

初の中間配当を導入し年間配当は前期比25%増

今年度施策② 株主優待制度の新設

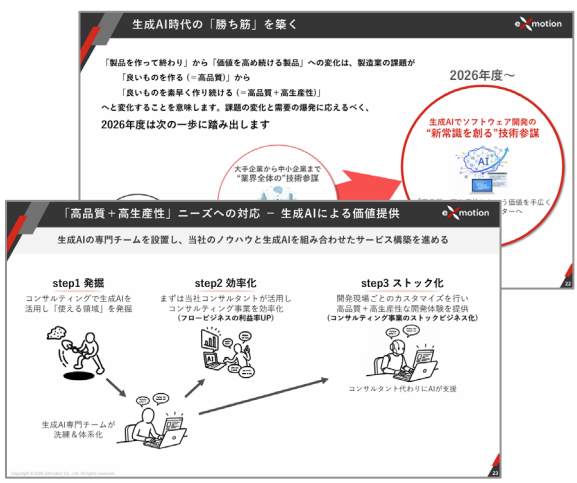
株主優待として1500円相当のデジタルギフトを還元

累進配当を維持

「減配せず、増配または維持」を今後も基本方針とし、事業成長とともに配当水準を継続的に引き上げ

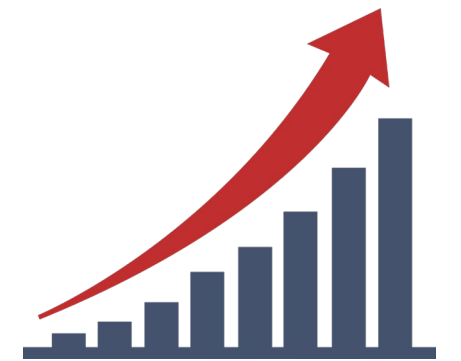
AI戦略は「検証」から「成長」のフェーズへ

2026年11月期 第2四半期決算補足説明資料でもご報告の通り、AI戦略の仕込みや検証が順調に進んでいることが、積極的な株主還元策の裏付けとなっています



事業計画及び成長可能性に関する事項について
2026年1月9日 開示

- 需要** ○ AI需要拡大
FDE型コンサルの進化で需要が急増
- 収益性** ○ 利益率モデル転換
「人の知見×AI」への顧客理解／転換が進む
- 競争力** ○ AI資産化の進展
「人数に依存しないコンサル」へAI化も順調
- 市場** ○ 全社課題への支援領域拡大
仕込みは順調で、下期に顧客経営層提案へ



2026年：検証
↓
2027年：事業拡大
↓
2028年：利益成長

AIは旺盛な需要と「人数に依存しない」収益モデルとで、コンサル事業に安定成長を実現します。
また現在構築中の「**全社課題を解決する大型AIサービス**」は、当社の飛躍的成長を可能にします。

【一の矢】 安定成長戦略

主事業であるコンサル事業は以下の理由でAI時代も右肩上がりの成長を見込みます

① AI時代こそ「仕様を作る力」が必須

AIはプログラムを書けるが、何を作るかは定義できません。仕様作成支援という当社の専門領域は、AI普及とともに支援需要が拡大します

② 18年の実績が換えの効かない信頼に

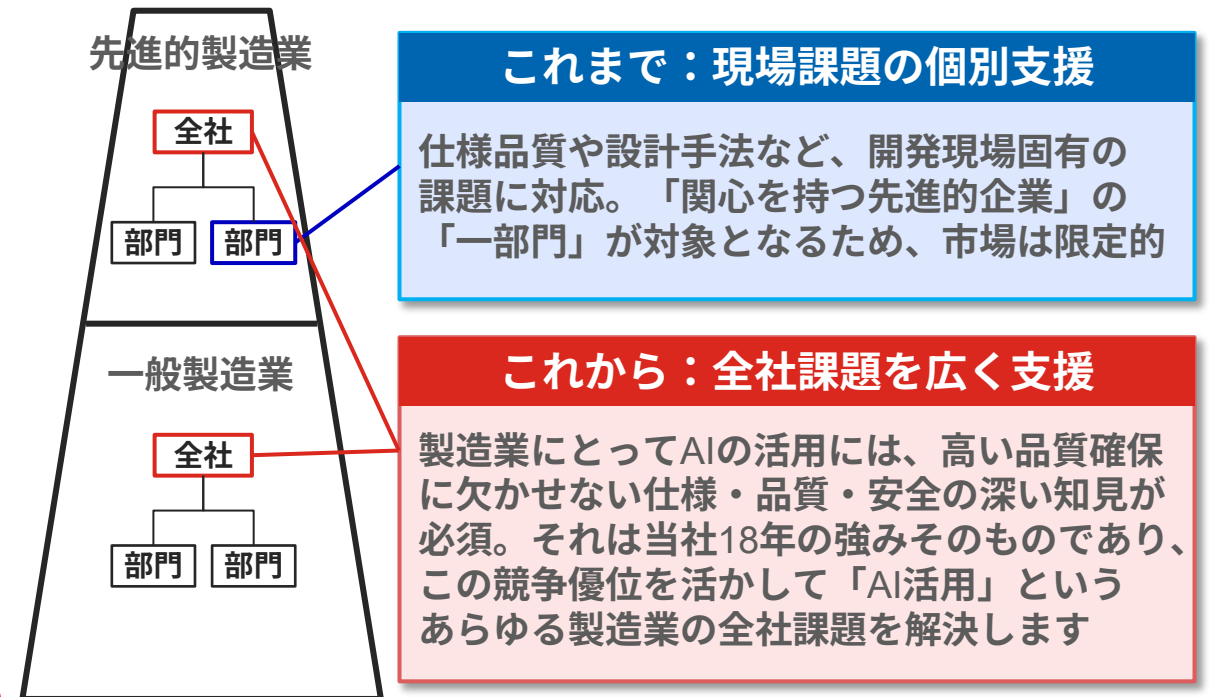
課題解決後、すぐに次の課題が依頼される。他社に代替できない信頼が、直接取引率97.7%、顧客継続率90%超という数字に表れ、安定収益を支えます

③ AIで人月縛りから解放、収益拡大へ

AI時代に欠かせない「提供価値への対価」モデルへの転換を当社はいち早く進めており、人数に依存せず収益を伸ばすことが可能になります

【二の矢】 飛躍的成長戦略

現在構築中の「AI駆動開発」向けの支援で従来の市場の枠を超え、飛躍的な事業成長を目指します



本発表において提供される資料ならびに情報は、株式会社エクスマーション（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。

当社は、当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としております。また、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、実際の業績はさまざまなリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合がございます。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

資料に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

TEL:03-6420-0019

mail: corporate@exmotion.co.jp

担当:経営企画室